

展望の良い尾根道を 大菩薩嶺

実施日 2021年10月3日(日)

天候 晴れ

リーダー 渋谷 京子

参加者 涌井良明、石附智江、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、滝澤きよの、峯川弘子、阿部一郎、阿部みゆき 計9名

費用 JR 1,980円 (高尾起算) バス代 2,040円 計4,020円

タイム 甲斐大和駅(🚆40)上日川峠(10:10~10:20)福ちゃん荘(10:47~10:55)休(11:25~11:30)雷岩(12:00~12:15)大菩薩嶺(12:30~13:00)賽の河原(13:38)介山荘(14:00~14:10)富士見山荘(14:30)福ちゃん荘(14:35)上日川峠(14:50~15:15)甲斐大和駅(15:55~16:04)

一週間前、雨模様の為本日にずらしたが台風16号が居座り危うくなっていた。

1日は関東地方に最接近し雨風が強まったが、翌朝登山口のロッジとバス会社に台風被害なしの情報を得て3日の実施となった。

台風一過の秋晴れで予想通り甲斐大和駅バス停は大勢の登山客で溢れ返り長蛇の列が出来ていた。

二日前緊急事態宣言が解除されたが収束した訳でも無い。車中のマスク、会話控えめと緊張感を保ちつつの山行になった。臨時便も出て車窓からの眺めに浸っていると上日川峠に到着。

身支度を整え9名は歩き出した。



福ちゃん荘迄は車道が延びているが木漏れ日の心地よい林の道を緩やかに登る。

今日のコースは唐松尾根を登り雷岩～大菩薩嶺～賽の河原～介山荘～福ちゃん荘を一周する人気のコースである。

名の通り唐松林の覆う登山道を緩やかに高度を上げて進む。岩稜帯に差し掛か



り展望が開けると雷岩へ続く急坂が待っている。右下に目をやれば大菩薩湖が光っている。今日一番の頑張り処であるが息が上がり休み休み登ると漸く雷岩だ。



お弁当を広げている人で混み合っている。写真を撮っていたらへんなオジサン

が突然現れ率先して集合写真を撮ってあげると？頼んでもいないのに親切な人が居るものだ。

雷岩の看板を背に並び、ハイチーズかと思いきや1枚目『ハイリポビタン、？』2枚目『ハイアリナミン、A』3枚目『オロナミン、C』もう大爆笑の渦？。

コロナ禍で笑いを忘れてている今、

笑顔を取り戻してくれたあしながおじさんに感謝です。

さて大菩薩嶺を目指しオオシラビソ、コメツガ等の針葉樹林に入り緩やかに登って行く。

展望はないが静かな深山の雰囲気漂う頂上で遅めの昼食タイムとした。



さ～記念写真！さっきの爆笑ポーズが頭を掠め大盛り上がり。A、C、？がごちゃ混ぜ(笑)

雷岩まで引き返し、ここから大菩薩嶺のハイライト！展望に恵まれた伸びやかな山稜が続く。紅葉は諦めていたが所々に赤い実をつけた背の高いナナカマドが秋の訪れを実感した。

富士山を期待していたが昼過ぎになると雲に隠れて綺麗な姿は望めなかった。



神成岩から大菩薩峠まで気持ちいい稜線散歩を堪能する。春や夏には色々な花々が咲くので季節を変えて来るのも楽しめそうだ。大菩薩峠には中里介山記念塔が設けら

れている。

差入れのリンゴを頬張り、一休み後下山にかかる。



未舗装の林道は石と葉っぱが入り混じり傾斜が増しているので慎重に下る。両側のササに覆われた斜面に鮮やかな緑の苔が目を引き楽しませてくれた。富士見山荘を過ぎ福ちゃん荘へ、そして舗装路を下り途中から林の道へ分け入り上日川峠に辿り着いた。



本日は多くの方にご参加いただき有難うございました。そして大変お疲れ様でした。

これからの季節！秋本番の山歩きが控えております。一人でも多くのメンバーと顔を合わせ笑顔で楽しい山歩きが出来たらとても嬉しく思います。

是非、ご一緒に～！

(記&写真・渋谷 京子)

(写真提供・伊藤久雄／涌井良明)

